

平和大塔まつり奉納総踊り

## 町中が華やかに彩られ

弘法大師1150年の御遠忌を記念して1984年に建立された成田山平和大塔。その落慶を祝して始まった奉納総踊りが今年も5月9日に表参道と成田山新勝寺で行われました。この日集まったのは、そろいの浴衣を身に着けた女性約900人。「四季彩々成田山」、「光いっぱい成田山」、「成田大音頭」、「成田交通安全音頭」の4曲に合わせて、華やかな踊りが奉納されました。



表参道を軽快に



境内は踊り一色に



ジャンプスマッシュ!

春季バドミントン大会

## 市内外から強豪たちが

フィットネスハウス・アリーナ(中台体育館)で5月10日、「春季バドミントン大会」が行われました。今大会には、市内外から男女合わせて48組のペアが参加。選手たちは1ポイントごとに声を掛け合い、息の合ったプレーを見せていました。

千葉県東部五市体育大会

## 成田市が 4年連続の総合優勝

成田、旭、匝瑳、香取、銚子の5市による「千葉県東部五市体育大会」が5月12日・16日・17日、香取市を会場として開催されました。成田市は20種目中11種目で優勝。他市を圧倒し、4年連続・23回目の総合優勝を果たしました。



開会式に臨む成田市選手団

## “駒の森”を花いっぱい

さまざまな分野で活躍する人たちに、夢や希望を語ってもらう「素敵な先輩シリーズ」が5月12日、遠山小学校で開催されました。この日招かれたのは、遠山野草園長であり、自然観察指導員としても活躍している安達廣子さん(小菅)。「カタクリのはな いっぱいになあ〜れ!」と題して、学校に隣接する“駒の森”での活動や、そこに群生するカタクリの生態を動画などを使って紹介しました。興味深い話にすっかり聞き入った児童たちは、安達さんの「みんなで大切に育てて花いっぱいにしましょう」との呼び掛けに「はい!」と元気いっぱいに応えていました。



子どもたちに自然の大切さを説く安達さん



成田高速鉄道アクセス株式会社から記念品が

### 成田新高速鉄道の新駅名応募当選者記念品贈呈式

## 「成田湯川」の高橋さんに

10月15日～30日に募集した成田新高速鉄道の新駅名称が「成田湯川」に決まり、同駅名を応募した人の中から抽選で当選した高橋博貴さん(江弁須)に5月18日、記念品が贈呈されました。応募があったのは324件。審査の結果、新駅の所在地になじみ深い地名である「湯川」と全国的に知名度の高い「成田」が組み合わせられた「成田湯川」が選ばれました。高橋さんは「自分の考えた名称が駅名として後世まで残るなんて信じられない。本当に名誉なことです」と喜びを話していました。

### 全国広報コンクール

## 「広報なりた」が3席に

平成21年全国広報コンクールで「広報なりた」(平成20年11月1日号)が、広報紙(市部)部門で3席に入選しました。同コンクールは、全国自治体の広報紙・ホームページなど広報媒体を対象に毎年実施されているもので、広報紙部門での入選は昨年の5席・読売新聞社賞に続き2年連続となります。今後とも市民の皆さんに親しまれる紙面作りを心掛けていきますので、「広報なりた」をよろしく願います。



入選作11月1日号では「防犯まちづくり」を特集しました